

令和 年 月 日

社会福祉法人大阪市社会福祉協議会会長 様

団体名

代表者

令和7年度 大阪市ボランティア活動振興基金
助成金交付事業報告書

記

1 助成テーマ（該当するものに☑）

- ☐ A：福祉ボランティア活動
☐ B：学生・若者が取り組むボランティア活動

助成を受けた金額を記入

2 助成金額 金 _____ 円

3 支出額 金 _____ 円

4 提出書類

実際に支出した金額を記入

第4号様式（本紙）

別紙1 事業報告（Ⅰ）

別紙2 事業報告（Ⅱ）

別紙3 事業報告（Ⅲ）

別紙4-1 収支報告

別紙4-2 領収書添付台紙

別紙4-3 交通費明細書 ※該当団体のみ

アンケート

印刷物等実施内容がわかる資料など

定款・会則 ※年度途中で変更のあった団体のみ

【担当者（日中連絡がとれる方）】

フリガナ _____

氏 名： _____

電 話： _____

FAX： _____

E-mail： _____

市社協付印

団体名	
-----	--

令和7年度 大阪市ボランティア活動振興基金助成事業報告書(Ⅰ)

＊簡潔にA4 1枚に収まるよう記入してください

取り組んだ地域福祉課題	<div>*助成金を活用して、誰を対象にどのような課題に取り組んだか</div> <div>令和7年度の活動を通して、取り組んだ課題を記入</div>
実施内容	<div>*助成金を活用してどのようなことをしたか(具体的に)</div> <div>課題解決のための活動内容を具体的に記入</div>
団体内で話し合い工夫したところ	<div>*事業を実施するにあたり団体内で話し合い工夫したところ</div> <div>活動するために団体内で話し合い工夫したところ</div>
地域や当事者の方との連携	<div>*地域や当事者の方とどのように連携を試みたか</div> <div>地域や当事者の方と、どのような連携をしたか具体的に記入</div>
解決できた課題	<div>*助成金を活用して事業を実施した結果、解決できた課題、または解決できなかった課題</div> <div>助成金を活用したことで、解決できた課題</div>
解決できなかった課題	<div>事業を実施したが、解決できなかった課題</div>
次年度に向けて取り組みたいこと	<div>次年度取り組んでいきたい内容について具体的に記入</div>

令和7年度 大阪市ボランティア活動振興基金助成事業報告書(Ⅱ)

*簡潔にA4 1枚に収まるよう記入してください

*月日・場所・内容・活動者数・参加者数など具体的に記入してください

*複数枚にわたるときは複写してください

4月	6日:開所準備の集会 12日:商店街組合集会に参加。チラシ設置、おもちゃの提供等協力依頼(別添のチラシ参照) ・区社協の広報紙6月号掲載の依頼	
5月	7日:開所スペースの整備準備 19日:開所スペースの整備準備 こども食堂開催 1回	<ul style="list-style-type: none">・別紙1(実施内容)と整合性がある・実施日、参加人数、事業にかかる会議や活動内容を記載・事業で作成したチラシや冊子などは添付・既存の報告書があれば別途添付
6月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日4回 10人 金曜日5回 11人 計21人) ・区社協広報紙6月号に掲載される。(別添の広報紙参照)	
7月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日5回 15人 金曜日4回 8人 計23人) こども食堂開催 1回	
8月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日4回 9人 金曜日4回 13人 計22人)8/17は休館	
9月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日4回 8人 金曜日4回 18人 計26人) 13日:商店街組合集会に参加 こども食堂開催 1回	
10月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日5回 20人 金曜日4回 12人 計32人) 13日:商店街組合集会に参加。ボランティア参加の呼びかけ	
11月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日4回 15人 金曜日4回 20人 計35人)11/23は休館 こども食堂開催 1回	
12月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日4回 8人 金曜日3回 12人 計20人)12/28は休館	
1月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日4回 8人 金曜日3回 12人 計20人) 1/1.4は休館 こども食堂開催 1回	
2月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日4回 12人 金曜日4回 16人 計28人) こども食堂開催 1回	
3月	毎週火曜日に読書スペース「〇△」、金曜日に遊びスペース「●▲」を開所 第4火曜日「〇△」でボランティアによる読み聞かせ(火曜日4回 15人 金曜日5回 18人 計33人) こども食堂開催 1回	

団体名

別紙3

令和7年度 大阪市ボランティア活動振興基金助成事業報告書(Ⅲ)

＊次の項目に該当する写真または電子画像

- ・実施した事業(活動)がわかるもの
- ・購入した器具备品類 など

＊複数枚にわたるときは複写してください

枚のうち 枚目

月 日	年 月 日
内 容	

- ・実施日・実施内容などがわかるようにこの用紙に貼り付けてください
- ・団体が独自に作成した報告書に活動の内容や様子がわかる画像の添付でも可能です

活動写真を添付

月 日	年 月 日
内 容	

団体名

別紙4-1

令和7年度 大阪市ボランティア活動振興基金助成事業報告書【収支報告】

会計年度:令和7年4月1日~令和8年3月31日

*簡潔にA4 1枚に収まるよう記入してください

収入の部 *収入の部合計(A)と支出の部合計(B)が同額になります (単位:円)

科 目	内 訳	金 額
助成金	大阪市ボランティア活動振興基金	200,000
自主財源*助成金額の10%以上		22,000
収入の部合計 (A) (支出の部合計と合致すること)		222,000 (A)=(B)

支出の部

例) 200,000円(助成金)×10%=20,000円以上の
自主財源が必要

	科目	科目ごとの内訳 (内容・金額など具体的に記入)	金 額	領収書番号
助 成 対 象 経 費	消耗品費	衛生用品 5,238 事務用品 7,800 食費 93,400	106,438	1~13
	備品費			
	備品の保管場所 を記入すること			
	印刷製本費	コピー代 3,392 資料印刷代 29,000	32,392	14~18
	通信運搬費	切手代 2,400 宅配便 10,670	13,070	19~24
	交通費	ボランティア交通費15,600 講師交通費 23,300	38,900	25~32
	広報費	イベントポスター作成費15,000 イベントチラシ作成費 3,000	18,000	33~36
	諸謝金	講師謝金(3,000×3名)	9,000	37~39
	賃借料			
	損害保険料	ボランティア活動保険(350×12)	4,200	40~51
	業務委託費			
	雑費			
支出の部合計(B) (収入の部合計と合致すること)			222000	(A)=(B)

団体名	
-----	--

令和7年度 大阪市ボランティア活動振興基金助成事業報告書【領収書(レシート)添付台紙】

- * 支出科目ごとに台紙を作成すること
- * 領収書(レシート)には通し番号をふること
- * 領収書の宛名は申請団体名であること
- * 任意の様式でも構いません
- * 複数枚にわたるときは複写してください

全台紙 _____ 枚のうち _____ 枚目 _____

支出 科目 に○	・消耗品費	・備品費	・印刷製本費	・通信運搬費	この台紙 の合計金 額	円
	・交通費	・広報費	・諸謝金	・賃借料		
	・損害保険料	・業務委託費	・雑費			

領収書
令和7年○月○日
○○○の会 様
¥1,100-
但し 文具(ノート@100×10冊)

領収書
令和7年○月○日
○○○の会 様
¥10,000-
但し 令和7年○月○日「○○○」講師謝礼金
大阪市○○区○○町1-2-3

通し番号を振る
別紙4-1（収支報告書）の支出の部の領収書番号欄に記入

領収書・レシートに記載されていない事項 用途・品名等を記入

レシートの枚数が多い場合は、合計金額・領収書番号がわかる状態であれば重ねて貼ってもよい

謝金など個人発行の領収書の＜例＞
発行者の住所、氏名、印かんが必要

- ・ 領収書・レシートはこの領収書添付台紙またはそれに変わるものに貼り付ける
- ・ [助成金+(助成金×10%)]以上の金額の領収書を添付
- ・ 通し番号をふり、通し番号は、別紙4-1（収支報告書）の支出の部の領収書番号欄に記入
- ・ 領収書の日付は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までのもの
- ・ 領収書の宛名は団体名で、但し書きには購入品名と数量・用途を、必ず記入
- ・ 領収書・レシートは原本を提出（法人等で提出が困難な場合は写しでも可能）
- ・ 団体名義の銀行口座引き落としで領収書がでない場合は、通帳の引き落とし金額がわかるページのコピーと団体名義の請求書を提出すること

令和7年度 ボランティア活動交通費明細書

(枚の内 枚)

月日	活動者名	活動先	用件	使用交通機関	区間	金額(単価×回数) (合計)	領収印
7.7/12	大阪 花子	国際交流センター	ボランティア活動振興 基金交付式出席	近鉄	○駅～大阪上本町	350×2=700	
7.7/22	○田 ○子	○○区図書館	読み聞かせ活動	市バス JR	○駅～△駅 ○△駅～△○駅	390×2=780	
活動年月日 * 報告書別紙2または 4-2と整合すること		施設名や建物名	活動目的	公共交通機関名	駅名～駅名	往復で同じ金額の場合は×2	印鑑 (サイン)
既存の領収書や明細書でも可 * 上記の内訳が含まれていること、上記の内訳が記載できない場合は、 この明細書と領収書をあわせて提出						×	
						×	
						×	
						×	
						×	
						×	
						×	
						×	
					合計金額	×	
						1480	

上記のとおりであることを証明する。

団体代表者

大阪 花子

